

- 開館時間 9:00~17:15 (入館は16:45まで)
- 休館日 月曜日(祝日・振替休日はその翌日), 年末年始(12月28日~1月4日)
  - ◆プラネタリウム臨時休演 2月4日(火)~5日(水), 3月11日(火)~13日(木)
  - ◆全天周映画臨時休演 2月4日(火)~5日(水)

### ●入場料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	400円
	こども (小・中学生, 高校生)	100円
プラネタリウム	おとな	400円
	こども (小・中学生, 高校生)	200円
全天周映画	おとな	400円
	こども (小・中学生, 高校生)	200円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円
	こども (小・中学生, 高校生)	300円

※幼児は無料(ただし大人の保護者同伴のこと)

### 【宇宙劇場】

ドーム直径21m, 床傾斜25度, 210座席。  
プラネタリウムと全天周映画の設備を併せ持つ、  
中国地方でも最大級の科学シアターです。



### ●宇宙劇場投映開始時刻

曜日/時刻	10:30	11:40	12:50	14:00	15:10	16:20
土・日・祝 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム
火~金	学習投映(団体予約優先) 10:00, 11:10, 13:10			全天周映画	プラネタリウム	

- ◆定員210名, 各回入れ替え制。投映中の入退場はご遠慮ください。
- ◆学習投映は(学校)団体予約優先の投映です。団体でご利用の場合は, あらかじめお電話にてご予約ください。

## ACCESS

- ◆J R 倉敷駅からタクシー 25分
- ◆J R 倉敷駅からバス 25分
  - 下電バス
  - ・『大高経由 J R 児島駅行』  
福田中学校前下車・徒歩20分
- ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分  
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分  
(広江一丁目交差点を右折後, 最初の信号を右折)

## 倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内  
TEL (086) 454-0300 / FAX (086) 454-0304  
<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>



© Evans & Sutherlands

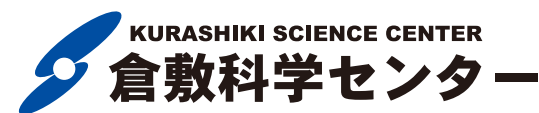
## 宇宙劇場 ★ プラネタリウム

# PLANETARIUM

### 投映の話題 (今夜の星空解説含む)

# オーロラウォッチャー

Vol.61 2013. 12. 10 ~ 2014. 3. 9



# 「今夜の星空」の解説

天文学の専門家による星空生解説。その日に見える星空をご紹介しますので、台本は一切なし。星空に合わせて話題も毎日変わります。

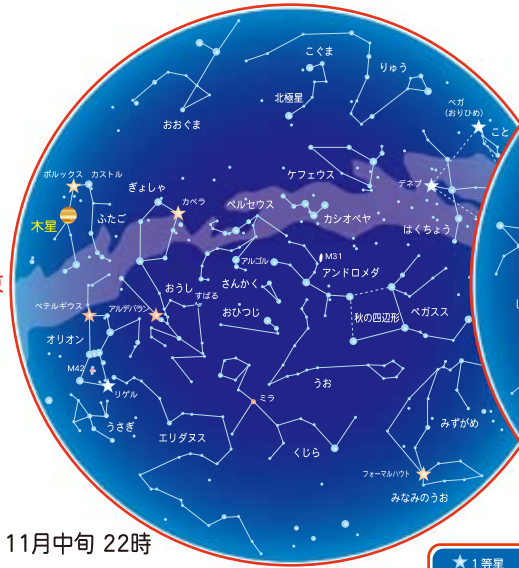
星座のさがし方から、おすすめ天文現象まで、ドームの下での星空散歩をお楽しみください。

プラネタリウムの解説台より



## 11-12月の星空

北



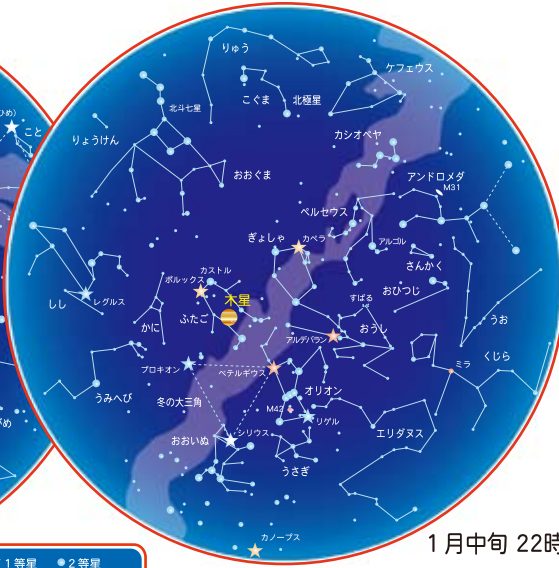
11月中旬 22時  
12月中旬 20時

南

★ 1等星 ● 2等星  
● 3等星 ● 4等星以下

## 1-2月の星空

北



1月中旬 22時  
2月中旬 20時

南

# オーロラウォッチャー

上映期間 / 12月10日(火)~3月9日(日)

緯度の高い地方で見ることができるオーロラは、星空の中をカーテンのようにゆらめき、地球上でもっとも美しい自然現象とも言われます。オーロラは太陽から飛んできた粒子が地球の大き気に飛びこむことで発生し、その時々で色や形を変えていきます。その美しい姿を捉えようとこれまで数多くの方が撮影に挑みましたが、残念ながらオーロラの魅力を十分に伝えるものではありませんでした。



© Evans & Sutherlands



© TERENCE MURTAGH

さまざまな姿を見せるオーロラ

しかし現在では、技術の進歩により高精細な撮影が可能で



© Evans & Sutherlands

オーロラの名は、ローマ神話の曙の女神アウロラに由来しています。

オーロラにまつわる言い伝えや発生メカニズム、撮影秘話とともに、北極圏の各地で撮影された幻想的で迫力あるオーロラをドーム空間でお楽しみください。

監督・脚本・撮影: テレンス・マーター  
企画制作: エバンス・アンド・サザーランド  
日本語版企画制作: 株式会社 五藤光学研究所  
ナレーター: 星野充昭 甲斐田裕子  
日本語版監修: 岡野章一 (東北大学大学院理学研究科教授)

## 観測ガイド

- 11月29日 = アイソン彗星が太陽に最接近。いちばんの見ごろは12月の初め。
- 12月2日明け方 = 水星食。東の低空で月に隠れていた水星が姿を現す(隠れるところは見えない)
- 12月 7日 = 金星が最大光度。2/12にも再び最大光度を迎える。
- 12月14日ごろ = ふたご座流星群の活動がピークを迎える。
- 1月 6日 = 木星がふたご座で衝。4月ごろまで観測の好機。

## 月の満ち欠け

11/3 11/10 11/18 11/26 12/3 12/10 12/17 12/25 1/1 1/8 1/16 1/24 1/31 2/7 2/15 2/23 3/1 3/8



新月 上弦 満月 下弦 新月 上弦 満月 下弦 新月 上弦 満月 下弦 新月 上弦

次回のプラネタリウム新番組は 3/14(金) よりスタートです。